

国際文化学部長 鹿毛敏夫教授の
「ローマ教皇グレゴリオ 13 世～改暦や学問奨励で有名～」が掲載

●大分合同新聞朝刊 2026 年 1 月 30 日(金)

ジュゼッペ・バレリアーノ作「ヨーロッパ内外に多くの
セミナリオとコレジオを建てた教皇グレゴリオ13世」



ローマ教皇グレゴリオ13世

グレゴリオ13世は、1572
85年に在位した第226代ロ
ーマ教皇です。学問を奨励し、
また、従来のユリウス暦を廃し
て新しい暦法を制定したこと
で有名です。

ローマ帝国領では、紀元前45
年にユリウス・カエサルが導入
したユリウス暦を長く使ってい
ました。しかし、ユリウス暦は
暦年の平均日数を365・25日
としており、長年月を経ると実
際の太陽年約365・242
19日とのずれが生じます。そ
のため、グレゴリオ13世が改良
を命じ、1582年に新たに施
行したのがグレゴリオ暦で、現
行太陽暦として日本を含む世界
各国で用いられています。

功績はこれだけではありません。
キリスト教を広めるために、
ヨーロッパ内外に多くの教育施
設を建てたことでも知られてい
ます。

イタリア・ローマのグレゴリ
アン大学に、16世紀のイエズス
会の画家ジュゼッペ・バレリア
ーノが描いた油彩画がありま
す。その画面下部のラテン語「P
APAE SEMINARIA
ET COLLEGIA
CONDIT INTRA ET
EXTRA EUROPA
M」は、「ヨーロッパ内外に多
くのセミナリオとコレジオを建
てた」との意味。説明文の通り、

大友時代を
生きた人々

鹿毛 敏夫

改暦や学問奨励で有名

絵画を蔵するグレゴリ
アン大学（ローマ）



中央玉座に座るグレゴリオ13世
が、世界各地から訪れた使者た
ちに、学校設立の計画書を手渡
しています。

注目されるのは、中央部で教
皇から直接書類を受け取る人物
と、その後ろで両手を胸に当て
る人物、そして、足元にひざま
ずく人物。この3人は日本人と
して描かれ、手渡す勅書にも「I
APONICVM」（日本）と
書かれています。

この絵画の制作は84年とされ
ますが、モチーフとなったのは、
日本の3大名（大友義鎮・大村
純忠・有馬晴信）の名義で派遣
された伊東マンショ、千々石ミ
ゲル、原マルチノら天主教使節
でしょう。彼らが日本を出発
して3年後の85年3月23日に調
見を遂げた時、教皇は涙を流し
て遠方からの使節の手を握り、
歓迎したと記されます。

教皇の指示に基づいて日本で
の教育施設を実際に設立したの
は、イエズス会の宣教師たち。
コレジオ（カレッジ）大学の語
源）が司祭を養成する学校、一
方のセミナリオは非聖職者のた
めの神学校です。80年ないしは
81年に開設され、86年まで機能
した豊後府内（大分市）の聖パ
ウロ・コレジオは、日本で最初
かつ最も本格的なカリキュラム
を有する教育施設でした。

（名古屋学院大学国際文化学
部長・教授） 11月1回掲載